令和６年５月８日
彩の国　埼玉県

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報　2024年 第18週　(4月29日～5月5日)

一類及び二類（結核を除く）感染症		報告なし	
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	１人	類型　無症状病原体保有者 血清型　O145
四類感染症	Ｅ型肝炎	１人	推定感染地域　国内
	レジオネラ症	２人	病型　肺炎型２人
五類感染症	ｶﾙﾊﾞﾍﾟﾈ耐性腸内細菌目細菌感染症	２人	菌種　*Enterobacter* sp.　２人
	梅毒	４人	病型　早期顕症Ⅰ期 １人、 早期顕症Ⅱ期 ２人、 無症状病原体保有者 １人
	百日咳	１人	年齢階級　30歳代

＜定点把握対象疾患の患者情報＞

第18週はゴールデンウィークの影響もあり、手足口病と伝染性紅斑を除く多くの疾患で、定点当たり報告数が前週の値を下回っていた。**新型コロナウイルス感染症**(3.10→2.18:**図1**)の定点当たり報告数は、前週から減少した。保健所別では、草加（4.53）保健所管内からの報告が多い。基幹定点における**入院患者**の報告は19人（前週25人）であった。年齢階級別では、70歳以上が全体の約79%であった。**RSウイルス感染症**(2.19→1.41：**図2-1,2**)の定点当たり報告数は、過去4年の同時期と比較して高い水準にある。保健所別では、南部（3.80）、幸手（3.56）保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では1歳以下の報告が多く、全体の約64%であった。**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**（5.26→3.46：**図3-1,2**）の定点当たり報告数は、依然として多い状況にある。保健所別では、春日部（11.00）、幸手（8.78）保健所管内からの報告が多い。眼科定点報告疾患では、**急性出血性結膜炎**1人、**流行性角結膜炎**21人の報告があった。基幹定点報告疾患では、**無菌性髄膜炎**1人、**感染性胃腸炎（ロタウイルス）**1人、**インフルエンザ（入院）**2人の報告があった。

～２０２４年度インフルエンザＨＡワクチン製造株の決定について～

インフルエンザＨＡワクチン製造株について、下記のとおり決定されました。

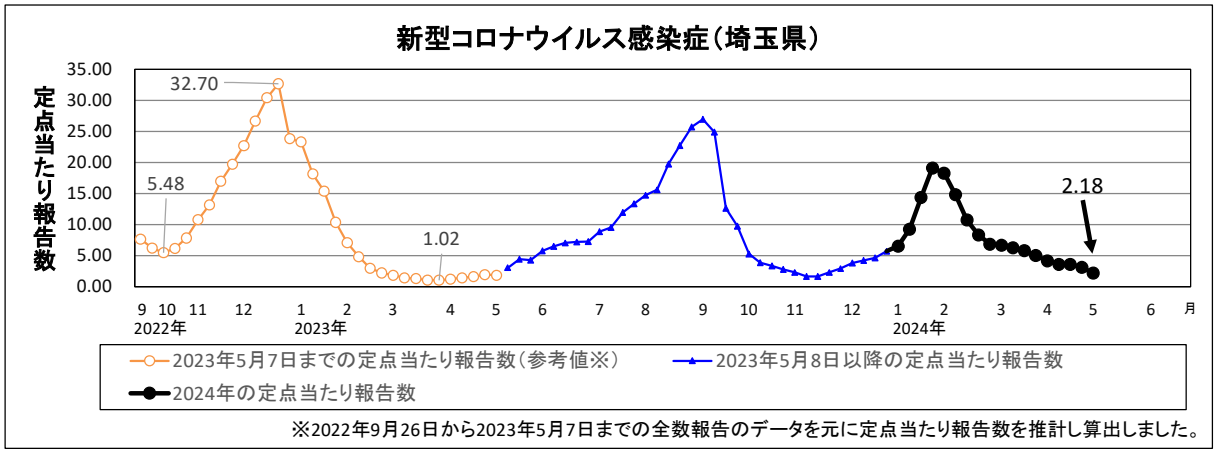
Ａ型株　Ａ／ビクトリア／４８９７／２０２２（ＩＶＲ－２３８）（Ｈ１Ｎ１）
　　Ａ／カリフォルニア／１２２／２０２２（ＳＡＮ－０２２）（Ｈ３Ｎ２）
Ｂ型株　Ｂ／プーケット／３０７３／２０１３（山形系統）
　　Ｂ／オーストリア／１３５９４１７／２０２１（ＢＶＲ－２６）（ビクトリア系統）

※　全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ
（URL：*http://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html*）で御覧になれます。

埼玉県衛生研究所　感染症疫学情報担当
TEL:0493-59-9325　FAX:0493-59-9613　e-mail:p5349952@pref.saitama.lg.jp
URL: https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/

＜新型コロナウイルス感染症発生状況（第 18 週）－小児科定点・内科定点からの報告－＞

図 1　新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移



＜今週の注目される定点把握対象疾患の推移＞

図 2-1　RS ウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

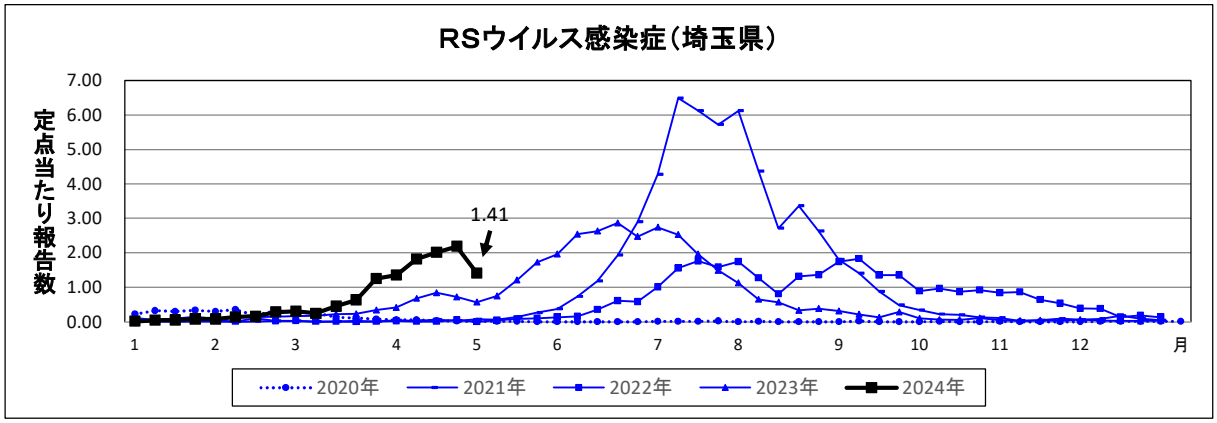


図 2-2　RS ウイルス感染症の保健所別流行状況の推移（2024 年第 16 週～第 18 週）

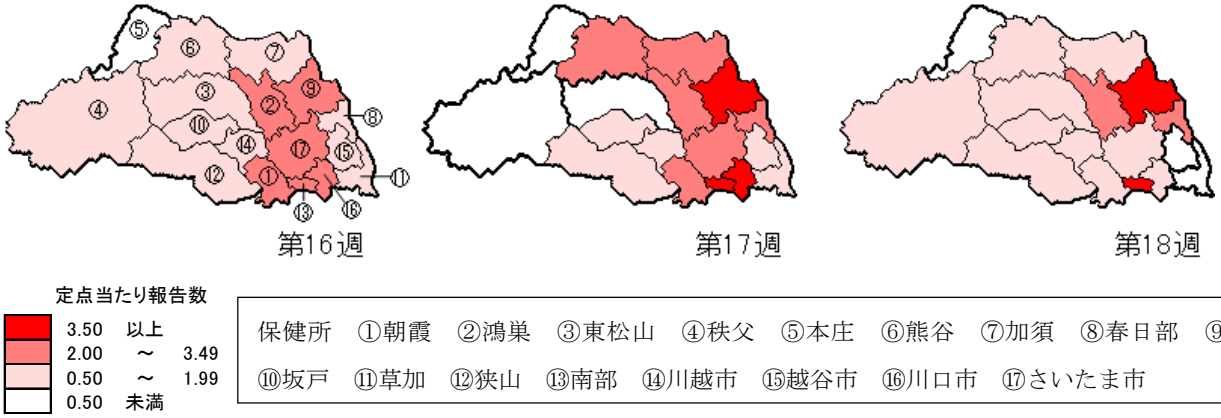


図 3-1　A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数の推移

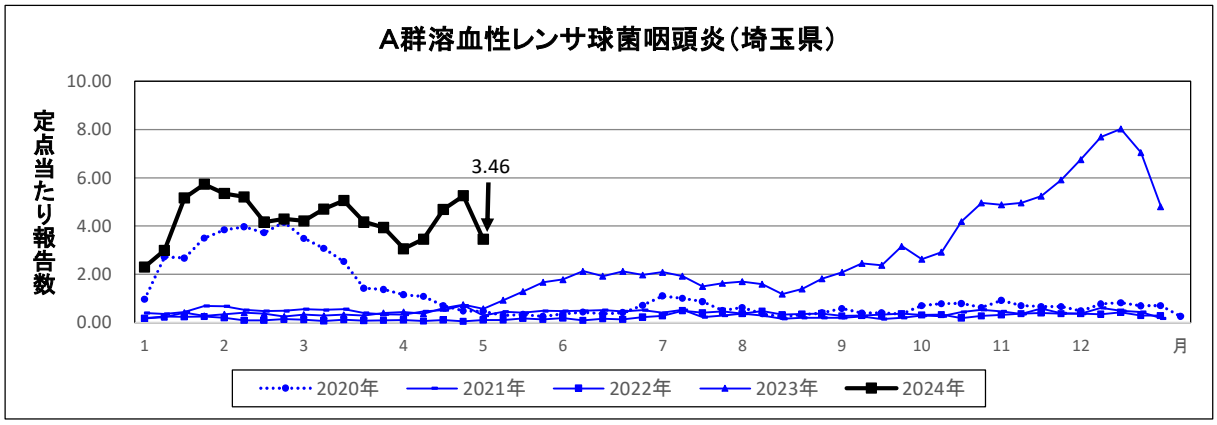
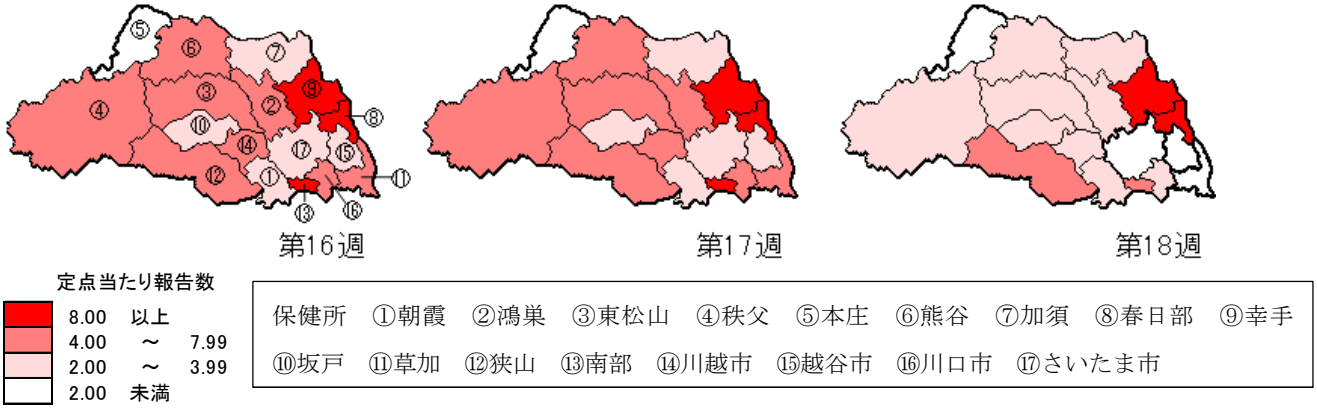


図 3-2　A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の保健所別流行状況の推移（2024 年第 16 週～第 18 週）



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第18週)

(2024年5月7日　15:00集計)

	今週届出	累計		今週届出	累計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核＊1	－	－	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢			パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	1	38			
四類感染症					
E型肝炎	1	15	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		3	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		1
エムポックス			日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病			Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兎病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	2	29
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		3	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢		11	侵襲性肺炎球菌感染症		37
ｳｲﾙｽ性肝炎(E型・A型を除く)		4	水痘（入院例に限る）		
ｶﾙﾊﾞﾍﾟﾈﾑ耐性腸内細菌目細菌感染症	2	25	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)			梅毒	4	142
急性脳炎		10	播種性クリプトコックス症		4
クリプトスポリジウム症			破傷風		1
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	ﾊﾞﾝｺﾏｲｼﾝ耐性黄色ﾌﾞﾄﾞｳ球菌感染症		
劇症型溶血性ﾚﾝｻ球菌感染症		54	ﾊﾞﾝｺﾏｲｼﾝ耐性腸球菌感染症		
後天性免疫不全症候群		7	百日咳	1	15
ジアルジア症			風しん		1
侵襲性ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ菌感染症		6	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症		

累計は診断日で集計

＊1　結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況（定点把握対象疾患）　　報告患者数　　保健所別　（2024年第18週　　4月29日～5月5日）

保健所		インフルエンザ＃1	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎＃2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎＃3	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	インフルエンザ（入院）	新型コロナウイルス感染症（入院）
全県	報告数	83	549	222	64	546	463	23	38	11	34	2	10	1	21	－	1	－	－	1	2	19
	定点当たり	0.33	2.18	1.41	0.41	3.46	2.93	0.15	0.24	0.07	0.22	0.01	0.06	0.02	0.51	－	0.08	－	－	0.08	0.17	1.58
朝霞	報告数	8	54	13	3	45	49	－	4	－	3	－	1	－	3	－	－	－	－	－	－	1
	定点当たり	0.35	2.35	0.87	0.20	3.00	3.27	－	0.27	－	0.20	－	0.07	－	0.75	－	－	－	－	－	－	1.00
鴻巣	報告数	4	50	28	8	43	25	1	3	－	2	－	1	－	2	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
	定点当たり	0.21	2.63	2.33	0.67	3.58	2.08	0.08	0.25	－	0.17	－	0.08	－	0.67	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
東松山	報告数	2	8	6	1	19	24	－	－	－	4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	定点当たり	0.25	1.00	1.20	0.20	3.80	4.80	－	－	－	0.80	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
秩父	報告数	－	1	3	2	6	－	－	－	－	－	－	－	＊	＊	－	－	－	－	－	－	－
	定点当たり	－	0.20	1.00	0.67	2.00	－	－	－	－	－	－	－	＊	＊	－	－	－	－	－	－	－
本庄	報告数	2	10	－	1	1	－	－	5	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	2
	定点当たり	0.29	1.43	－	0.25	0.25	－	－	1.25	－	－	－	0.25	－	－	－	－	－	－	－	－	2.00
熊谷	報告数	－	22	12	1	25	26	－	2	3	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2
	定点当たり	－	1.69	1.50	0.13	3.13	3.25	－	0.25	0.38	0.25	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2.00
加須	報告数	3	13	11	2	16	－	－	1	－	4	1	－	－	2	－	－	－	－	－	－	2
	定点当たり	0.30	1.30	1.83	0.33	2.67	－	－	0.17	－	0.67	0.17	－	－	2.00	－	－	－	－	－	－	2.00
春日部	報告数	4	21	14	5	66	53	－	1	－	2	－	－	－	－	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
	定点当たり	0.40	2.10	2.33	0.83	11.00	8.83	－	0.17	－	0.33	－	－	－	－	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
幸手	報告数	13	48	32	7	79	5	3	－	－	1	－	－	－	－	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
	定点当たり	0.93	3.43	3.56	0.78	8.78	0.56	0.33	－	－	0.11	－	－	－	－	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
坂戸	報告数	6	26	10	1	15	18	－	2	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	4
	定点当たり	0.67	2.89	1.67	0.17	2.50	3.00	－	0.33	－	0.17	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	4.00
草加	報告数	12	86	5	2	18	25	－	6	1	1	－	1	－	1	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
	定点当たり	0.63	4.53	0.42	0.17	1.50	2.08	－	0.50	0.08	0.08	－	0.08	－	0.33	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
狭山	報告数	9	87	19	12	77	47	4	2	1	4	－	4	1	1	－	－	－	－	－	－	2
	定点当たり	0.36	3.48	1.19	0.75	4.81	2.94	0.25	0.13	0.06	0.25	－	0.25	0.20	0.20	－	－	－	－	－	－	2.00
南部	報告数	3	21	19	2	27	26	3	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2
	定点当たり	0.38	2.63	3.80	0.40	5.40	5.20	0.60	0.40	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2.00
川越市	報告数	3	13	6	1	30	42	1	－	－	3	－	－	－	5	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
	定点当たり	0.21	0.93	0.75	0.13	3.75	5.25	0.13	－	－	0.38	－	－	－	2.50	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
越谷市	報告数	2	38	－	3	3	24	2	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－
	定点当たり	0.17	3.17	－	0.43	0.43	3.43	0.29	0.14	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1.00	－	－
川口市	報告数	8	13	18	7	32	53	6	2	5	4	－	－	－	4	－	－	－	－	－	1	2
	定点当たり	0.44	0.72	1.50	0.58	2.67	4.42	0.50	0.17	0.42	0.33	－	－	－	1.00	－	－	－	－	－	1.00	2.00
さいたま市	報告数	4	38	26	6	44	46	3	7	1	3	1	2	－	3	－	1	－	－	－	1	2
	定点当たり	0.11	1.00	1.08	0.25	1.83	1.92	0.13	0.29	0.04	0.13	0.04	0.08	－	0.38	－	1.00	－	－	－	1.00	2.00

（ － ： 0.00 ）　　＃1　鳥インフルエンザを除く　　＃2　真菌性を含む　　＃3　オウム病を除く

5月　7 日　　15:30 集計

感染症発生状況（定点把握対象疾患）　報告患者数　年齢別　（2024年第18週　4月29日～5月5日）

	合計	−6ヵ月	−12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10−14	15−19	20−29	30−39	40−49	50−59	60−69	70−79	80～
インフルエンザ　＃1	83	−	−	3	3	1	2	−	4	4	6	3	16	13	8	11	6	2	1	−	−
新型コロナウイルス感染症	549	5	7	6	8	6	2	1	2	3	1	4	32	40	65	58	66	70	58	56	59

	合計	−6ヵ月	−12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10−14	15−19	20～
RSウイルス感染症	222	28	39	76	37	21	8	7	1	−	1	−	−	−	4
咽頭結膜熱	64	−	4	18	5	8	9	9	2	3	−	2	3	−	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	546	1	1	17	40	53	66	53	58	47	49	32	86	12	31
感染性胃腸炎	463	4	31	47	35	48	39	39	31	38	34	30	60	6	21
水痘	23	1	−	1	2	−	1	1	3	5	3	3	3	−	−
手足口病	38	−	5	9	13	4	5	1	−	−	1	−	−	−	−
伝染性紅斑	11	−	−	2	1	4	−	−	2	−	−	1	1	−	−
突発性発しん	34	−	9	20	4	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−
ヘルパンギーナ	2	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−
流行性耳下腺炎	10	−	−	1	−	1	3	1	−	2	−	1	1	−	−

	合計	−6ヵ月	−12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10−14	15−19	20−29	30−39	40−49	50−59	60−69	70～
急性出血性結膜炎	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−
流行性角結膜炎	21	−	−	−	2	3	1	1	1	1	−	1	1	−	1	4	3	−	−	2

	合計	0歳	1−4	5−9	10−14	15−19	20−24	25−29	30−34	35−39	40−44	45−49	50−54	55−59	60−64	65−69	70～
細菌性髄膜炎　＃2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
無菌性髄膜炎	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−
マイコプラズマ肺炎	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
クラミジア肺炎　＃3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
ロタウイルス感染症	1	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
インフルエンザ(入院)	2	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1
新型コロナウイルス感染症（入院）	19	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	2	−	−	−	1	15

※ 表中の数値は各定点からの報告数（ − ：0 ）

＃1　鳥インフルエンザを除く　　＃2　真菌性を含む　　＃3　オウム病を除く

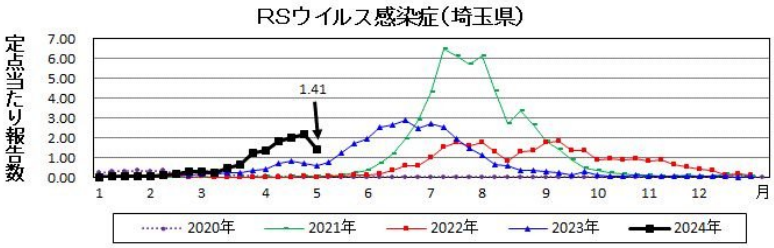
感染症発生動向調査 2024年
- 感染症の流行状況 2024年 第1週
- 感染症の流行状況 2024年 第2週
- 感染症の流行状況 2024年 第3週
- 感染症の流行状況 2024年 第4週
- 感染症の流行状況 2024年 第5週
- 感染症の流行状況 2024年 第6週
- 感染症の流行状況 2024年 第7週
- 感染症の流行状況 2024年 第8週
- 感染症の流行状況 2024年 第9週
- 感染症の流行状況 2024年 第10週
- 感染症の流行状況 2024年 第11週
- 感染症の流行状況 2024年 第12週
- 感染症の流行状況 2024年 第13週
- 感染症の流行状況 2024年 第14週
- 感染症の流行状況 2024年 第15週
- 感染症の流行状況 2024年 第16週
- 感染症の流行状況 2024年 第17週

感染症の流行状況 2024年 第18週

2024年第18週（4月29日～5月5日）の要点

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は、過去4年の同時期と比較して高い水準にあります。

咳エチケット、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	↓	★	手足口病	→	★
新型コロナウイルス感染症	↓	―	伝染性紅斑（りんご病）	→	★
RSウイルス感染症	↓	★★★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱（プール熱）	→	★★	ヘルパンギーナ	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↓	★★★	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	→	★
感染性胃腸炎	↓	★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘（みずぼうそう）	→	★	流行性角結膜炎	↓	★

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい←★、★★、★★★→大きい）

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「感染症疫学センター」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。